

2013年度 プロジェクト紹介

学生や教員からの提案により、学生たちが自力で主体的に取り組む「公募プロジェクト」。今年は、6件全てが「公募プロジェクト」となり、学生ならではの視点を生かした成果を目指すプロジェクトが揃った。

ROBOX

(RM213)

【プロジェクト責任者】
橋本 雅文(同志社大学・理工学部教授)

【主な活動】
「ローム記念館に行けばロボットに会える」環境づくりを目指し、人間の動作に応じて動く、コミュニケーションロボットを開発、制作する。



【主な活動】
・ロボット製作
・ロボットと触れ合うイベント企画・運営
・マイコンプログラムのライブラリ公開
・ものづくり教室開催
・ロボットコンテストエントリー

歌留多ラボ

(RM215)

【プロジェクト責任者】
福田 智子(同志社大学・文化情報学部准教授)

【主な活動】
同志社大学所蔵の「伊勢物語御歌かるた」を活用し、若者に古典文化を伝えるためのWebサイトを企画、制作する。

【主な活動】
・「歌かるた」についての多角的な調査
・「伊勢物語」の超訳
・古跡めぐり、かるた会などのイベント企画・運営
・Webサイト構築、発信



コトNAVI

(RM218)

【プロジェクト責任者】
廣安 知之(同志社大学・生命医科学部教授)

【主な活動】
観光スポットと交通機関、イベントなどの情報を用いて、訪れる人が京都を楽しめるWebアプリケーションとスマートフォンアプリの開発を行う。

【主な活動】
・Webアプリケーションの企画・開発
・スマートフォンアプリの企画・開発
・京都市内の情報収集



同志社電子書籍プロジェクト

(RM219)

【プロジェクト責任者】
下原 勝憲(同志社大学・理工学部教授)

【主な活動】
2012年度プロジェクト科目で開発した電子書籍システム「Do! パピ」をプラットフォームとして、コミュニティ内における新たなコミュニケーション、つながりを創出する電子書籍システムを開発し、運用する。

【主な活動】
・ユーザとなる団体へのヒアリング、交渉
・システムの企画・開発
・システム導入にかかる広報
・システム導入後のフォロー



playful learning

(RM216)

【プロジェクト責任者】
上田 信行(同志社女子大学・現代社会学部教授)

【主な活動】
MITメディアラボで開発された子ども向けプログラミング言語「スクラッチ」を活用して創造性教育のための新たなワークショップの開発を行う。

【主な活動】
・「スクラッチ」を活用したワークショップの企画・運営
・シンポジウムの企画・開催



Gamtribution!

(RM217)

【プロジェクト責任者】
大久保雅史(同志社大学・理工学部教授)

【主な活動】
若者に職業や将来を考えるきっかけを提供できるようなゲームを開発し、運用する。

【主な活動】
・Androidゲーム制作
・ゲームのWeb公開と広報



プロジェクトメンバーからのメッセージ

同志社電子書籍プロジェクト

リーダー 木本 充彦(同志社大学 理工学部4年)



昨年度同志社大学プロジェクト科目で作り上げた電子書籍システム「Do! パピ」を更に発展させ、新しい可能性を拓いていくために、リーダーとしてチームをたちあげ、ローム記念館プロジェクトにエントリーしました。課外活動であるローム記念館プロジェクトで



は、自ら目的をもったメンバーが集まって自主的に活動を行います。4月のメンバー募集で、やる気のあるメンバーが沢山入ってくれたので、このチームでプロジェクト活動に真剣に取り組めば、いったいどんなことができ、何が得られるのか、非常に楽しみです。この貴重な機会に感謝し、これから一年間真摯にプロジェクト活動に取り組んでいこうと思います。